



6月議会 全議員 質問席が設置された議場にて

6月定例会等の概要

平成25年6月定例会は、6月4日に開会し、18日間の会期で21日に閉会しました。

この定例会において、市長提出の報告12件、諮問1件、予算案7件、条例案7件、その他7件、計34件、その他3件、合計37件が上程され、原案のとおり可決、承認等されました。

今定例会より議場に新しく質問席が設置（表紙写真手前）され、従来の一般質問における総括質問方式に加え、新たに一問一答方式が導入されました。早速、今回の質問者は6名の内、2名が一問一答方式により質問し、1名が総括方式、3名が総括方式と一問一答方式の併用で質問しました。

【6月定例会日程】

会議日	会議別	会議内容
4日(火)	本会議	議案の上程 提案理由の説明
10日(月)	本会議	一般質問日(5名)
11日(火)	本会議	一般質問日(1名)
	委員会	特別委員会
13日(木)	本会議	議案に対する質疑
	委員会	特別委員会
14日(金)	委員会	総務委員会 民生文教委員会 産業建設委員会
17日(月)	委員会	特別委員会
18日(火)	委員会	特別委員会
21日(金)	本会議	委員長報告 討論、採決

※次回定例会は9月に開催の予定です。

市政をたず 一般質問



今定例会では、6人の議員が一般質問に立ち、市長はじめ関係理事者の考え方をたずました。

質問及び理事者答弁は質問者本人が要約したものです。

なお、掲載は質問順、一般質問の詳細につきましては、会議録に掲載しています。

一般質問者			
No	質問者	No	質問者
1	清水正治	4	石崎久次
2	岩田功次	5	遠藤素子
3	大山政司	6	住和信

会議の詳しい内容を知るには

本会議の内容をそのまま記録した文書として会議録があります。

会議録は、議会事務局、市立図書館、各地区公民館で、ご覧になることができます。また、市議会ホームページでもご覧になれます。



清水正治議員

質問事項

- 1 職員募集について
- 2 女性専門外来について
- 3 防犯ベルについて
- 4 みなつとについて

職員募集について

問 八幡浜市は職員募集をするのに条件ばかり並べて金額の提示がないとの市民の声がある。今後の募集には各職種別に金額を明記してはどうか。理事者の考えを伺う。

答 職員募集に当たり、初任給等詳細な諸条件をお知らせすることは、より親切な情報提供になる。今後の職員募集時には初任給の金額を掲載する。

女性専門外来について

問 八幡浜市が取り組んできた女性専門外来の現状はどのようになっているか。

答 市立病院の女性専門外来は、平成16年1月に産婦人科で開始した。当時、産婦人科は男性医師であった。男性医師には相談しにくいという女性を対象として週2日、非常勤の女性医師による診察を開始した。その後、常勤の女性医師の赴任により、平成21年3月にその役目を終えた。現在は常勤医師が不在のため、複数の非常勤医師の交代制による週に2日の予約外来のみとなっており、特別に女性医師による女性専門外来は設けていない。

防犯ベルについて

問 小学校全児童と中学校女生徒に対する防犯ベルの貸与は現在も続いているのか。

答 小・中学校の生徒が犯罪に巻き込まれ

る事件が全国的に多発している状況から平成16年より小・中学生に防犯ブザーの貸与をした。その後、貸与から配布の方式に改め、平成19年からは小学校の新1年生全員に防犯ブザーを配布している。民間企業からも新入学児童に対して防犯笛の寄贈を受け、児童・生徒の安全確保と犯罪からの未然防止に努めている。



みなつとについて

問 女性市民から、みなつとの女性トイレに消毒スプレーがあればいいとの相談を受けた。八幡浜みなつとも衛生上、消毒スプレーの設置はどうか。

答 多分、便座消毒スプレーだと思う。公衆用トイレは不特定多数の方が利用することから衛生面の対策は必要だ。来訪者に気持ちよく利用して頂くためにも、早速、男性トイレも含め便座消毒スプレーを設置する方向で検討する。



岩田功次議員

質問事項

- 1 八幡浜市立病院の救急患者受入れについて
- 2 市役所職員の人事評価について
- 3 漁業の活性化について
- 4 農業の活性化について
- 5 八幡浜市総合計画について

皆様いろいろありがとうございます。私は4年前に初当選をいただいてから、毎日が選挙戦のつもりで議員として精いっぱい働いてきた。体もでかいし態度もでかい、いい意味で存在感があると思う。存在感があるからこそ、いろいろとたたかれているのだなとありがたく感じていた。今回も、市民の皆様の声を議会で発表していきたい。

問 明治橋の土木遺産の認定からサインデザインの経過と、サイン設置後の評価を伺う。

答 明治橋が土木遺産に認定されたことを受け、直ちに案内看板をつくるような段取りをした。土木遺産になった直後からいろいろ市外のほうから見学に訪れる方も多くなり、いろんなブログに取り上げられるようになった。その中で、せっかく明治橋を見に行ったのに、明治橋については何の説明もなく不親切だ、八幡浜市役所怠慢などと書かれており、非常に悔しい思いをした。しかし、八幡浜の大切な宝物だ、簡単な看板ではなく、長もちする土木遺産の案内にふさわしい看板をつくりたいと思いついて間を掛けて検討した。八十年以上前のレトロな橋だ、今風の看板ではなく、明治橋の手すりに合わせた縦格子の和のテイストの看板をイメージした。お隣の大洲市では、市民会館や観光駐車場それから大洲駅前

おはなはん通りに和風ですてきな看板があり、大洲市の都市整備課に問い合わせたところ、サインデザイン協会がデザインし、タフテクトという高硬度で高耐候性を持つ高密度な表現ができる特殊な印刷技術によるものと知った。傷が付きにくい案内看板であることから縦格子のデザインとタフテクトによる板面を取り入れた。

明治橋は国の文化審議会専門委員に早くから評価されており、その後、土木学会に推薦いただいた。土木遺産認定は大変名誉なこと、我々土木技術者には重要文化財に匹敵するくらいだ。土木学会よりいただいたプレートをどのように市民の皆様に展示するのか苦心した。狭いスペースの中で、明治橋の優美な景観を損なうことなく歴史的側面を紹介するなど、すばらしいサインができた。昭和通り大正町に行けば明治橋を見ることができ、このような物語が地域の人の誇りであり、八幡浜の宝であると思う。

値段以上のクオリティーの高い案内サインの施工が、税金の無駄遣いなら、つらいところだ。

私の一般質問は毎回の十六回完全制覇だ。市民の皆様の協力により達成することができた。



大山政司議員

質問事項

- 1 大城市長二期目の政治姿勢について
- 2 道の駅・みなとオアシス「八幡浜みなと」のオープンに関して
- 3 子ども・子育て会議条例の制定について

問 4月21日に投票が実施された八幡浜市長選挙において185票差という僅差で市民の審判が下された選挙結果について、市長の率直な御所見を頂きたい。

答 今回は非常に僅差の選挙となった。正しく理解いただいた市民の皆様に感謝申し上げます。

市民の皆様の思いをくみ上げ、その思いが反映するような市政運営に努めていきたいと思っている。

問 二期目の大城市政を総合的かつ計画的に推進するための指針と施策をどのように展開されるのか、具体的に明らかにしていただきたい。

答 4月にオープンした八幡浜みなとを地域振興の起爆剤にしていきたい。

大洲・八幡浜自動車道は、大洲西道路約3キロの事業化に向け一層強力に取り組む。

各地域自主防災組織と連携を図りながら自助がスムーズに動くシステムづくりに努めていく。

国体会場となる王子の森公園の改修など全力を投入して頑張る決意である。

問 新魚市場は高度衛生管理型(HACC P)対応のため工夫して実現された。そこで、市民が直接買入れるドーナツ市場では衛生管理型に向けてどのような工夫がなされたのか伺いたい。

答 今回は保健所の指導で、さばく所、パッキングする所、販売をする所を全て区分しており、随分衛生的に対応した施設になっていると考えている。

問 みなと交流館では、いろいろなイベントを企画されるが、市民に対しての周知やPR、そして呼びかけ等についてどのような実施されているのか伺いたい。

答 交流館管理者でホームページで啓発し、あとフェイスブック等で行事の情報をアップし参加を呼び掛けている。

問 八幡浜市には65歳以上の市民が34%おられるが、メールやフェイスブックで周知しているでは理解できないのではないか。

問 ゴールデンウィークは多くの来場者が訪れたが、ドーナツ市場、アゴラマルシェ、みなと交流館に入らず芝生の所で時間待ちの人々を多く見かけた。

それを見た市民からは諏訪崎はツツジが満開で向灘のミカン山が見え、しかも港ではフェリーの出入りが見え、みかん魚と港町のイメージアップになる企画が出来なかったのかという声があった。これについて伺いたい。

答 観光案内に仕向けた実にご提案であり八幡浜市の良いところが見られる観点から、観光振興の分野にも力を入れて行くよう市からも再度要請する。



石崎久次議員

質問事項

- 1 市立病院の問題について
- 2 産業通の渋滞解消について
- 3 大城市政について

市立病院受け入れ拒否について

問 今回の受け入れ問題は、慢性的な医師不足による負担軽減のためとの説明であるが、それなら土曜日の受け入れを宇和島なり松山の病院とどう取り決めていたのか。

答 松山医師会、市立宇和島病院及び宇和島徳洲会病院を訪問して公文書及び口頭でお願いをし、受け入れの承諾を受けている。しかし、これは当方からの一方的なお願いで了承していただいたもので、文書等でもって当事者を拘束できるものではない。

新病院の概要について

問 昨年、行政視察で滋賀県高島市民病院を訪れ先進的な病院の設備、システム等を勉強してきた。このことをふまえ、9月定例会の委員会の中で要望、提案したことが新病院には生かされているのか。

答 酸素・吸引設備については各階に配置する計画である。また、災害対策本部トリージススペースや治療ゾーン、避難場所については、地震や津波などの想定される被害の程度に応じて、一階から三階の各階ごとに機能配置できるよう運用する。

フジの北浜誘致について

問 北浜の立体駐車場の横に企業誘致しているとの事だが、市民の要望も酌みとってもらえるよう交渉すべきではないか。

企業にとつては収益性があるかどうかが大なることである。一方で顧客ニーズを捉えた店舗づくりも経営に大きく響く訳であり、これまで市を通じて伝えた市民の意見も参考にしてもらえると期待をしている。

答 企業にとつては収益性があるかどうかが大なることである。一方で顧客ニーズを捉えた店舗づくりも経営に大きく響く訳であり、これまで市を通じて伝えた市民の意見も参考にしてもらえると期待をしている。

祇園橋周辺の道路整備について

問 祇園橋交差点の整備計画を伺いたい。

答 祇園橋交差点から八代橋までの計画区間において、現在、用地測量を行っており、今後は補償物件の調査を行い調査完了後、今年度中には用地交渉に入る。ある程度まとまった道路用地が確保できれば、来年度中には交差点の改良工事に入る。完成すれば、約400mの区間において2車線の車道と歩道が完備される。

今回の市長選を振り返って

問 今回の市長選は、市を二分する選挙となった。今後の市政運営にしこりが残らないよう配慮すべきでは。

答 結果はきちっと選挙でたわけであるから、今後はオール八幡浜という形を見据えながら、若い人たちとともに一緒にこの八幡浜の未来を語り合っていきたい。



遠藤素子議員

質問事項

- 1 「絶対安全」な原発はない。廃炉作業と再生可能エネルギーへの転換で雇用の創出を
- 2 いじめや不登校で悩む親同士が経験を交流できる環境づくりを
- 3 市民参加のまちづくり
- 4 救急医療体制の充実

福島原発事故から2年3か月。いまだに15万人が避難生活を強いられ自殺者も出ている。また、12人の子どもにがんが判明。15人にがんの疑いがあると発表され大変心配な状況。さらに、高濃度の放射能汚染水が増え続け危険な状況。このような事態は、「原発は人類とは共存できない」ことを示している。伊方で、もし過酷事故が起これば、市民の生活は成り立たなくなってしまうと思うが、どうか。

問 福島原発事故から2年3か月。いまだに15万人が避難生活を強いられ自殺者も出ている。また、12人の子どもにがんが判明。15人にがんの疑いがあると発表され大変心配な状況。さらに、高濃度の放射能汚染水が増え続け危険な状況。このような事態は、「原発は人類とは共存できない」ことを示している。伊方で、もし過酷事故が起これば、市民の生活は成り立たなくなってしまうと思うが、どうか。

答 非常に厳しい結果が待ち受けている。伊方で原発の継続が可能かどうか、権限と専門性を有する原子力規制委員会で判断いただくべきことだ。

問 伊方原発が完全停止して1年5か月、電力は十分に賄えることが証明された。今こそ原発から脱却し廃炉のプロセスに入ることが最も現実的な道ではないか。市民を守る立場の市長として「即時原発ゼロ」を求めるべきではないか。その決断がなされ廃炉作業が始まれば、その作業は40〜50年かかるといわれており、労働者は戻り、地域の経済的効果は元通りになる。また、安全な再生可能エネルギーの普及で雇用の創出にもつながるなど一石二鳥にも三鳥にもなると思うがどうか。

答 原発停止を地方自治体の長が判断するのは問題。専門的な知識がある原子力規制委員会の判断が必要になる。

ある日突然、わが子が学校に行けなくなったら、その親は驚き、戸惑い、落ち込む。子供は自分のせいでお母さんを苦しめていると罪悪感にさいなまれる、こんな悪循環が続くという。不登校について、どのようにお考えか。また、親同士が経験交流できる場が必要ではないか。

問 ある日突然、わが子が学校に行けなくなったら、その親は驚き、戸惑い、落ち込む。子供は自分のせいでお母さんを苦しめていると罪悪感にさいなまれる、こんな悪循環が続くという。不登校について、どのようにお考えか。また、親同士が経験交流できる場が必要ではないか。

答 原因については、学校生活や家庭生活、子ども自身に起因するものなどさまざまあり、それらが複合的にかみ合っている場合もある。そこで、それぞれの原因や背景を十分に分析した上で、該当の子どものために最善を尽くすことが重要である。また、どの子にも、どの学校にも起こる問題であるという基本認識に立って指導している。親同士が交流できる場については、現在、国立大洲青少年交流の家おおずふれあいスクールや県の総合教育センターで行っている。これらの機関では、保護者の会も設置されている。八幡浜市においては、教育相談室を設置。今後周知を図っていきたい。

そのほか、市民の要望から、「温浴施設」の創設・「ちびっこ広場」を各地域に・「託老施設」を求める声が強いこと。また、土曜日の救急医療の拡充について、患者のたらいまわしなど起こらないよう対応の改善を求めた。



住和信議員

質問事項

- 1 市長の政治姿勢について
- 2 農林業の振興策について
- 3 商店街活性化対策について
- 4 文化振興について

大城市長の政治姿勢について

2期目の重点施策は。

八幡浜市に住んで良かったと思えるまち、自慢できるまちづくりをしたい。

選挙後の市民の融和対策は。

八幡浜市を良くしたいという思いは一緒、今後は一丸となって八幡浜の活性化に取り組みたい。

農林業の振興策について

農産物の加工施設の建設については平成22年9月議会で早期に建設したいとされてきたが進捗状態は。

これまでの状況から一歩も二歩も進めて、平成26年度当初予算には予算化した。

有害鳥獣対策は。

耕作放棄地、放任園の増加で、集落付近にイノシシのねぐらや隠れ家が増えることに存在し、えさも容易に見つけることが出来るため増加の要因になっている。対策としては、耕作放棄地を防ぎイノシシの住み家とならないように周知したい。シカに対して今年度から捕獲に助成したい。

放任園対策は。

中山間直接支払制度を強化して、集落の中で放任園を出さないよう指導したい。放任竹林対策は深刻な状況があれば市として対応を検討したい。

農業後継者の結婚対策は。

農業関係の枠内だけでなく、若者同士のより広い視点での取り組みをしたい。

商店街活性化対策について。

みなつとを訪れた観光客を中心商店街、保内地区へ呼び込みが出来る取り組みをしたい。農業後継者対策は、後継者が経済的に自立出来るのが前提になる。



文化振興について

小中学生への文化財教育の中で、子ども対象の文化財講座の開設は出来ないか。

身近な公共施設などで、小中学生が学べる文化財講座を開講する。学校からの要請があれば学校に向いて講座を行うなど故郷の文化財を知る機会を提供したい。

市内文化財の公開について。

一ヶ所に集めて公開することは不可能なので、DVDなどの映像や文化財の冊子をもつとまとめて公開したい。また、現地で文化財見学ルートを作って公開して行く方法なども検討したい。

総務委員会報告

上田浩志 委員長

議案第46号八幡浜市乗合タクシーの実証実験運行に関する条例の制定について

理事者説明

昨年、バス路線がない地域などの公共交通空白地域にお住いの高齢者等交通弱者の日常生活を支え、地域の特性に合った効率的な公共交通体系の構築を目的として公共交通ニーズ調査を行った。その結果を基に、65歳以上の人口割合など、6項目により交通不便地域の評価を行い、中津川地区並びに釜倉及び若山地区をモデル地区に選定した。

今回こういった条件の地域は、まだ他にもあると思うが、それらについてはどう考えるか。

地区を選定する評価方法として、65歳以上の人口割合、一人暮らしの世帯の割合、免許の被保有率、移動困難の方の割合、乗合タクシーの利用希望者数、またその割合等を評価項目として順位づけを行った。



議案第51号八幡浜港周辺交通誘導警備業務委託料115万5千円について

これはこの道路を警備するのか。

これは、「みなつと」周辺の昭和通りから臨港通りにかけてのT字路、また「みなつと」に入る右折道路の交通誘導を行い、フェリー乗降客等の乗り遅れ等を改善するものである。ただし、この予算はお盆の期間の3日間、年末年始の8日間分を計上している。

議案第51号地方債の補正について

合併特例債は110億円ぐらいの枠があったと思うが、今どれくらい使っているのか。最終的には全部使う考えはあるのか。

合併特例債の発行額は平成24年度末で59億990万円となっている。合併特例債110億円は、あくまで活用できる限度としての捉え方であると理解している。現時点では100億円近くになるような数字にはならないと予想している。

八幡浜市都市計画条例の一部を改正する条例の制定に関連して

都市計画税は、将来的には廃止する方向で検討されているのか。それとも、そのまま保内へ適用していく方向で検討されているのか。せっかくなの自主財源を廃止するということになれば、それに代わる代替財源を求めるといのが責任ある財政運営のあり方である。都市計画税の廃止論と同時にそういった議論をする必要があると思うかどうか。

庁内で検討会を設置し、議論をしているが、結論は出ていない。早急に方向性を見定めたい。

民生文教委員会報告

新宮 康史 委員長

議案第51号生活保護総務費・生活保護システム保守委託料について

問 生活保護システム保守委託料とは、どういったことをするのか。

答 生活扶助基準額見直しに伴い、平成25年8月1日より3年間をかけて基準額が削減される。今年の8月から3分の1の割合で削減していき、平成27年度からは新しい基準となるが、3年間かけての削減実施について細かい取決めがある。それを機械的に処理できるように生活保護システムのプログラムを改修するものである。

問 生活保護の処理決定の際のチェック機能は大丈夫なのか。

答 今回の生活保護システムのプログラムの改修は支給額の基準について行うものであり、人の処理することに関しては受付から全てチェックしており、国の基準に則り(のっとり)行っているので心配はない。

中学校教育振興費、「特色ある道德教育推進事業」、「人権教育研究推進事業」及び「エネルギー等教育補助事業」について

問 愛媛県の予算で広範囲な事業が取り組まれようとしている。これは良いことだと思うが、これらの事業を取り組むことにより教員の負担になっているのではないかと。

答 今回の事業は愛媛県からの指定校という形で指定を受けて取り組むものであるが、新たな業務となるため大変だということとは事実かと思う。ただ、これらの事業を

取り組むことによって指導力の向上につながるため、大変ではあるがレベルの向上のために必要なものだと思う。

「特色ある道德教育推進事業」について、道德というのは倫理の問題だし、人が生きるものになる。また、物の見方もさまざまである。だから、国の方針で、画一的な教育をすると固まった考えになってしまう懸念がある。いろいろな物の考え方ができる道德教育をして欲しいとの要望があった。

旧長谷小学校校舎現況調査委託料について

問 旧長谷小学校の校舎の調査ができる業者は県内もしくは地元は何社あるのか。

答 日土小学校の際に相談した日本建築学会四国支部にも相談するが、学校として使用するものではないので、一般の耐震構造でいいと思っている。業者選定には専門的な機関にも相談しながら、一般的な業者でもできるのかどうかを判断し、発注したいと思っている。



旧長谷小学校

産業建設委員会報告

樋田 都 委員長

八幡浜市農林事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について

理事者説明 農家の高齢化、離農が危惧される中、園地の廃園化を防止し、安定した経営が持続できる営農を目的に、低コストの「先進型樹園地整備モデル事業」として園内作業道工事を農家・地域住民参加型の直営施工方式で行い、その分担金を事業費の35%以内と定め、それを受益者から徴収するための改正である。

問 従来、園地内農道、園内道は、事業者が大半の負担をしていたが、この事業はどのような内容なのか。

答 東・中・南予のそれぞれ一カ所がモデルとなつて行う愛媛県の事業であり、県補助が50%、市が15%、受益者が35%負担するものである。八幡浜市で行うのは、日土町久保田地区である。

問 今後も継続していくのか。また愛媛県としてもこの事業を将来的に拡大、継続していくのか。

答 基本的に今年度事業なので2年、3年と続くことはない。愛媛県としては、東・中・南予で条件の違う園地を選定し、その成果を検証し国に要望したいようである。

平成25年度八幡浜市一般会計補正予算、農地図作成支援システム導入業務委託料について

問 「人・農地プラン」とは、どのような内容か。

答 強い農業づくりが目的で、農業者の高齢化が進む中、5年後、10年後の農地の減少が懸念されるため、認定農業者464人が中心に経営体を作り、農地を集約し、廃園を減らす計画である。メリットとしては、農地を提供する側に農地集積協力金10アル当たり5,000円、受け手側に規模拡大加算金10アル当たり2万円が交付され、スーパーL資金の当初5年間無利子化の支援も受けられる。

平成25年度八幡浜市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)について

理事者説明 フジの北浜出店に伴い、北浜立体駐車場の1、2階を来客者専用駐車場として使用したいとの申し出があり、貸主である市が必要な工事を行い、安定的な使用料収入の確保を図る。

問 現在、北浜立体駐車場は指定管理者が管理しているが、この契約はいつ頃見直すのか、また、どのような方法で示すのか。

答 契約期間が平成25年度末で終了するため、平成26年度から5年間を契約期間とし、1、2階部分の管理業務軽減分等を考慮した募集要項に修正し、今年の秋ごろ公募したい。

問 改修工事の詳しい内容は。

答 駐車台数は、1階63台、2階71台、計134台とする。また、来客者の利便性を考え、現在の入口と出口を反対にし、精算機の入換え撤去、新規案内板、標識の設置、出口のスロープ下に事故防止のための警告灯を設置する。

今回の工事の中で一番大規模なフジ駐車場と隣接する壁を取り壊す工事は、フジの主管で、経費もフジが負担する。

明治橋案内板工事随意契約調査特別委員会報告

二宮 雅男 委員長

調査・研究は、対象工事の契約方法や内容について、効率性、公平公正性、競争性、情報公開性など様々な観点から、市当局及び参考人からの説明聴取・質疑や関係法令の調査などを行い、これまで5回にわたって開催した。

委員会では、この看板取付工事について専門的な意見をお聞きするため、参考人として市内の同業者を招き、意見を伺った。その中で、この工事は市内の他の同業者でも請け負うことのできる内容のものであり、これについて入札の機会が得られなかったのは残念である。また、この工事は議員が経営する業者だから、受注できたのかとも言われた。この事は市及び議会の信用を著しく失墜させるものであり、誠に残念なことである、と委員から声があがった。参考人として、受注者側の意見も伺った。市外業者を市に紹介し、その業者にも見積りを依頼しているが、本来であれば150万円の工事として競争入札すべきではと尋ねたところ、「130万円を超えると随意契約できないとは知らなかった。」と答え、「やり方の問題でいろいろな人に迷惑をかけた事に関しては、申し訳なかったと思う。」とも言われた。

委員会の中で、いろいろな人の意見を聞き、調査研究していく中で、「この随意契約において、議員の兼業禁止規定に関し、発注側、受注側双方の認識にも問題があった

のではないか。」との意見があつた。以上、この契約事務を調査する過程で次のとおり3点の課題、問題点が検証された。第1点目は、工事の発注方法について。

この工事は案内板の製作と設置が一連の工事と認められ、特に分割発注する必要がないものと思われる。これは、理事者も認めるところであり、今後、同様の工事発注にあたっては、内容を精査し適正で効率的な事務執行を行うべきである。

第2点目は、契約金額が130万円を超えないとして随意契約を採用している事について。

この件については疑義が残り、また、製作と設置の工事費を合計すると150万円となり、競争入札を実施するべきであった。第3点目は、見積り業者の選定、参加資格決定について。

事前調査を充実し、公平で透明性のある工事執行を行うべきである。また、今回の受注者は、議員が経営する会社であり、地方自治法第92条の2、八幡浜市政治倫理条例第3条及び第4条の趣旨を尊重し、受注者・発注者双方において、政治倫理の確保について留意する必要がある。今回の契約を直ちに法令違反とする見解までは導き出せないが、市民に疑惑や不信感を与える事のないよう高い倫理観と深い見識を持ち、市政に携わる者としての責務を深く自覚するとともに猛省し、その使命の達成に努められたい。



6月定例会 審 議 結 果

番 号	件 名	審議結果
報告第3号 ～第6号	債権の放棄について	報 告
報告第7号 ～第10号	専決処分報告について	原案承認
報告第11号	専決処分報告について(市営住宅滞納家賃の支払請求に係る和解について)	報 告
報告第12号	平成24年度八幡浜市一般会計繰越明許費繰越計算書	報 告
報告第13号	平成24年度八幡浜市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	報 告
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議のない旨答申
同意案第1号 ～第2号	教育委員会委員の任命について	原案同意
同意案第3号 ～第5号	公平委員会委員の選任について	原案同意
議案第45号	市道路線の認定について	原案可決
議案第46号	八幡浜市乗合タクシーの実証実験運行に関する条例の制定について	原案可決
議案第47号	八幡浜市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第48号	八幡浜市農林事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第49号	八幡浜港港湾施設の管理及び利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第50号	八幡浜市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第51号 ～第57号	平成25年度八幡浜市一般会計補正予算(第1号) 外6会計補正予算 予算額 3億8,373万9千円	原案可決
議案第58号	八幡浜市長等の給料の特例に関する条例の制定について	原案可決
議案第59号	八幡浜市職員の給与の特例に関する条例の制定について	原案可決
議員提出議案 第1号	明治橋案内板工事随意契約調査特別委員会の設置について	原案可決
	明治橋案内板工事随意契約調査特別委員会委員の選任 委員長 二宮雅男 副委員長 石崎久次 委員 樋田都 魚崎清則 清水正治 上田竹則 松本昭子 宮本明裕 大山政司	指名推選

番 号	件 名	審議結果
選挙第1号	八幡浜市選挙管理委員及び同補充員の選挙 選挙管理委員 菊池省三 菊池功三 谷 明則 西村 修 補充員 1土居 洋 2竹内 茂 3菊地千鶴 4河野寛一	指名推選
議案第60号	八幡浜市過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決
報告第14号	専決処分報告について(訴えの提起について)	報 告
議員提出議案第2号	岩田功次議員に対する議員辞職勧告決議について	原案可決

6月定例会における各議員の議案に対する賛否の状況 賛否の分かれた案件を記載しています。そのほかについては全員賛成で可決されました。

議 席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
氏 名	岩田功次	石崎久次	樋田 都	新宮康史	上田浩志	井上和浩	魚崎清則	二宮雅男	遠藤素子	清水正治	宇都宮富夫	兵頭孝健	上田竹則	松本昭子	住 和信	中岡庸治	宮本明裕	大山政司	萩森良房
議案番号	議案の可否																		
議員提出議案第1号	可	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○
議案第51号	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	可	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議員提出議案第2号	可	除斥	無記名投票			賛成13			反対 4										

[○：賛成 ×：反対 宇都宮富夫議長は採決に入っていません]

議会日誌(H24.12.20~H25.3.3)

◆委員会活動状況

- 4月9日 議会だより編集委員会開催
- 5月28日 議会運営委員会開催

◆庶務関係

- 3月28日 正副議長及び各常任委員会正副委員長、議会運営委員会正副委員長が市制施行記念日市政功労者表彰式に出席
- 4月8日 議長が八幡浜市水産物地方卸売市場開設式に出席
- 9日 議長及び産業建設委員長が新就職者激励大会に出席
- 10日 正副議長が愛媛県市議会議長会春季定期総会に出席(伊予市)
- 12日 正副議長及び各議員が八幡浜市水産物地方卸売市場及び道の駅・みなとオアシス「八幡浜みなと」開設記念式典に出席
- 15日 議長が全国自治体病院経営都市議会協議会正副会長・監事・相談役会議に出席(東京都)(~16日)


- 24日 正副議長が第75回四国市議会議長会定期総会に出席(高松市)(~25日)
- 5月1日 議長が八幡浜市権利擁護センター開所式並びに調印式に出席
- 8日 議長が全国自治体病院経営都市議会協議会第71回理事会及び第41回定期総会に出席(東京都)(~9日)
- 16日 茨城県ひたちなか市議会9名が行政視察のため来庁
- 17日 議長が第24回四国西南サミットに出席(宿毛市)
- 21日 議長が第89回全国市議会議長会定期総会に出席(東京都)(~22日)
- 23日 議長が新嘗祭献穀播種式に出席
- 24日 議長が全国自治体病院協議会創立60周年記念式典に出席(東京都)(~25日)
- 29日 議長が新嘗祭献穀お田植え祭に出席
- 30日 和歌山県海南市議会10名が行政視察のため来庁

編集後記

平成25年6月議会は全議員にとって改選を目前にした最大の山場であったと思う。本会議、常任委員会に於いて各々の分野で全力投球の議会であったと私は感じました。特に再選を目指す方々には八幡浜市の充実した安心安全なまちづくりに取り組んで頂きたい。八幡浜市議会基本条例をさらに発展させ実践されることを願っています。

合併して8年余、市民の皆様には真心から支えて頂きました。誠にありがとうございます。

清水



《議会だより編集委員》

委員長 石崎久次

副委員長 遠藤素子

委員 岩田功次

委員 樋田 都

委員 井上和浩

委員 二宮雅男

委員 清水正治

八幡浜市議会事務局

〒790-0811 八幡浜市水野1-3-11

TEL 0878-22-3111